

# みんなのまち

日本共産党文京区議団ニュース

## 学校統廃合計画 抜本的見直しを

昨年6月の発表以来、撤回、見直しの声が圧倒的だった「区立小中学校将来ビジョン素案」。区長・区議選を経て、区の姿勢に変化が出てきました。

日本共産党の「素案の白紙撤回と抜本見直し」の求めに、新区長は、①将来ビジョン素案の見直しを前提に、②区民、保護者、地域代表などが入る検討機関を立ち上げ、③大規模校の第

二校舎問題などの課題設定を含め、④協働協治による十分な検討を約束したのです。

その一方で区長は、1万8千人の署名と区民の声を無視して新大塚公園の半分を五中・七中統合校の校庭にする計画を強行させています。

日本共産党議員団



新大塚公園

は、「公園と統合校の兼用グラウンド化」は、都市公園法5条にある「兼用条項」に照らしても無理があり、地方自治法244条「公の施設条項」に抵触する恐れさえあると指摘し、五中・七中統廃合計画の凍結と抜本の見直しを迫りました。

新大塚公園  
子育て、福祉、くらし  
切実な区民要望の実現求める



## 住民税増税 問い合わせ殺到 区として負担軽減措置を

「区は『納税額はほとんど変わらない』といていたが通知書を見たら去年の2倍以上。増税ですよ」—6月の住民税通知に区民は驚き、怒り、区にも電話やメールが殺到。

「納税義務者の約92%が負担増になる」と区は推定しています。区は独自に負担軽減策をとり、減額・減免の拡充を行うべきです。

## 消えた年金 = 通知すぐに

現在ある保険料納付記録をすべての受給者、加入者に送る「1億人レター作戦」を提案した日本共産党。この提案が、政府の対策の中に盛り込まれたことは一歩前進です。急いで「ねんきん特別便」を送付すべきです。社会保障庁の解体はともでもありません。



特養ホーム「くすのきの郷」における夜間勤務の虚偽報告と介護報酬の不正請求の問題は、利用者と区民に大きな衝撃を与えました。

文京区は事業者としての認定取消し、介護保険法の連座制の適用を受け、「くすのきの郷」だけでなく、他の3特養と8カ所の高齢者在宅サービスセンターも、来年4月以降5年間は区が運営できなくなりました。

日本共産党は、①問題の全容解明と防止策、区の援助策を明らかにすること。②家族会の方々の合意と納得のもと介護水準を継続するため区は最大限の努力を。③特養ホームの誘致や5年後以降の介護充実計画をつくること。④介護保険制度の抜本的改善を国に求めるなど、高齢者の人権が尊重されこれまで同様のサービスが受けられるよう区に申し入れました。

## 「くすのきの郷」問題 全容解明・介護水準守れ

## 総合体育館移設計画見直して

# 文京の宝・元町公園は保存を

六義園や小石川後楽園と並んで「日本の歴史公園百選」と「日本の美しい歴史的風土百選」に選ばれた元町公園（本郷2丁目）は、いまや「文京区の宝」。この宝を壊して高層ビルを建てるのか、それとも現状保存するのか、新区長の姿勢が問われています。

「元町公園」については、区文化財保護審議会からも、国、都の文化審議会等からも「国もしくは都の文化財として指定するに相応しい」と意見書が出されており、新区長の区議会答弁が注目されました。

区長は本会議で、文化財的価値の認識を問われ「様々な考

方があることを踏まえ…区民や広範な方々の意見を伺いながら熟慮」と答弁。現状保存の可能性は否定しませんでした。

日本共産党は、元町公園の維持管理を改善し、現状保存による文化財指定、総合体育館の移設計画変更を求めています。

## B-ぐる 快走!

4月27日から走り始めたコミュニティバス「B-ぐる」は順調なすべり出で、5月は乗客が3万人を超え、当初の年間乗客見込み数を大幅に上回



る見通しです。

区は、実態調査や利用者要望を調査し、第2路線も検討していきます。

## 10月1日から ごみ集積所で回収 ペットボトル

文京区でもペットボトルを10月から7,000箇所の集積所で回収します。酒店、コンビニ、スーパーなど170店舗でも引き続き行います。白色トレイはシビックセンターと9地域活動センターで拠点回収しますが、日本共産党は、全集積所での回収を要求しています。

## 政務調査費 5月から 領収書添付を義務づけ

全国的に問題になっていた議員の政務調査費の領収書添付は、文京区でも5月からスタートしました。4半期ごとに報告されます。日本共産党の長年の主張が実りました。



代表質問をする 小林 進 議員

- ・区政への区民参画のための条例制定を
- ・学校将来ビジョンの白紙撤回、五・七中の統廃合計画含め根本から見直しを
- ・元町公園の都市計画変更案は取り下げ練り直しを
- ・住民税大増税となった区民に対し、区は負担軽減措置と減免制度の拡充を
- ・区内共通買物券の発行で商店街振興を

## 第二回定例会 代表質問しました



一般質問をする まんだち幹夫議員

- ・青年の「雇用相談窓口」設置、青年健康診断の実施、住宅対策を
  - ・保育園の増設、保育士の欠員補充を
  - ・厚労省通達に基づき文京区も妊婦健診に助成を
  - ・介護保険料軽減、介護手当支給を
  - ・福祉センターは建替えを
- (全文は区議団ホームページをご覧ください)

## 区議会委員会と日本共産党議員の所属

常任委員会		
総務区民委員会	○小林 進	△国府田久美子
厚生委員会	◎高畑久子	△関川けさ子
建設委員会		△板倉美千代
文教委員会		△島元雅夫 萬立幹夫
議会運営委員会		△小林 進 高畑久子
特別委員会		
清掃リサイクル	○板倉美千代	△国府田久美子
自治行財政システム	○関川けさ子	△小林 進
防災・安全安心		△板倉美千代 萬立幹夫
文京アカデミー	◎国府田久美子	△高畑久子 島元雅夫
◎委員長 ○副委員長 △理事		

## 議員団役職

団 長：島元雅夫 幹 事 長：小林 進  
副団長：関川けさ子 副幹事長：国府田久美子